

農感
業謝

農笑
業顔



地域の笑顔を農業でつくる 目指すは地域農業界のファーストコールカンパニー

■プロフィール

農業歴：20年・平成29年1月に法人化
主な活動：黒石市観光大使、シンガーソングライター、学校教育サポーター
栽培品目：水稲、有機アスパラガス、有機にんにく、有機蕎麦など

輝くみらい人

株式会社アグリーンハート 代表取締役

佐藤 拓郎 (Takuron) さん (38歳)

さとう たくろう

- 法人化に至った経緯について教えてください
・地域農業のこれからについて考えた時、栽培規模の拡大などを図るには家族経営では限界があると感じました。規模を拡大するための労働力として、良質な農産物を栽培するための優秀な人材が必要となります。そのため、次世代の担い手を育成するための体制を整える為に法人化しました。
- 現在取り組んでいることについて教えてください
・最先端のスマート技術を導入し、生産性を高めながら低コストでの生産や有機JAS認証の取得による農薬と肥料を使わない自然栽培での休耕地再生、障害者を雇用する農福連携などに取り組んでいます。法人化した年にグローバルギャップを取得し、世界基準の生産体制を整えています。また、昨年6月に加工部門となる冷凍会社も立ち上げました。
- 地域の為に様々な活動をしているのですが、どのような活動をしているかを教えてください
・学校教育サポーターとして県内の小中学校、大学校へ農業の魅力について講演活動しています。また、Takuronとしてシンガーソングライター、テレビリポーターの活動もしており、県内の若者に魅力ある農業家の姿を見せたくて頑張っています。
- 今後の目標について
・スマート農業と有機農業を融合させ、農産物に青森の付加価値をつけて世界に発信したいと考えています。時代の流れがとも早い為、地域農業存続の未来形を農業者・JA・行政が三身一体となって描く必要があると考えています。JAや行政と共に地域農業者の受け皿となり、フレキシブルに青森力を発信していく農業法人を目指します。

